まろにえ

令和７年４月９日
学校だより　第１号
羽村市立羽村第一中学校

令和７年度のスタートにあたり

校　長　三　浦　利　信

羽村一中開校７９年目、令和７年度の教育活動が始まりました。昨日の第７９回入学式に１８８名の新入生を迎え、２年生１７６名、３年生１７９名、全校生徒５４３名でのスタートになります。

校長在籍３年目となりますが、今年度も羽村一中は、人と人とのコミュニケーションを大切に、「誰にも優しい学校」、「互いに認め合える学校」を目標に、教育活動を進めていきます。生徒達には、常に目標をもって、何事にも取り組み、羽村一中を卒業していくことを誇りに思える、素晴らしい中学校生活を送ってほしいと思います。

昨日の入学式での校長式辞の一部を紹介します。

『新入生の皆さん、中学校生活に向けて、希望と期待でいっぱいの、今日の気持ちを決して忘れないでください。中学校生活では常に目標をもって、何事にも取り組んでほしいと思います。そして、３年後の卒業式では、達成感をもって、この羽村一中に入学し、卒業していくことを誇りに思える、素晴らしい中学校生活を送ってください。

アメリカの大リーグでも二刀流として活躍しＭＶＰを獲得している大谷翔平選手の言葉を送ります。「成功するとか失敗するとか僕には関係ない。それをやってみる事の方が大事。」日本のプロ野球でも大活躍をしていた大谷選手でも、アメリカの大リーグで活躍できる保証はありません。それでも、大谷選手は新しいことに挑戦することの方が大切と考えたそうです。新入生の中学校生活でも、結果はどうであれ挑戦することが、自分自身の成長につながると信じて、多くのことに意欲的に取り組んで欲しいと思います。』

保護者・地域の皆さま、今年度も、本校の教育活動にご理解と温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

ようこそ羽村一中へ（よろしくお願いします）

４月１日付けで羽村一中に新転任した教職員を紹介します。

＊ 個人情報保護のため、非公開にしております。